

「山鼻の未来をまぎえよう」  
山鼻未来・ネットワーク協議会



▲山鼻未来・ネットワーク協議会の会合

会や商店街などの関係者十七団体二十四人が参加して発足。その後、将来的には子ども

の防犯・安全にも地域で連携して取り組むために、小・中学校と高校のPTAも参加する運びとなりました。

山鼻地区の関係機関が、地域の課題の解決や住み良いまちづくりに相互に協力しながら取り組んでいくことを目的として、六月二十四日に「山鼻未来・ネットワーク協議会」を新しく設立しました。

この名称は「明日のことから将来のことまで、考え、話し合い、各団体が単独では出来ないことも、協議をして出来ることから実践していきう」とする活動の趣旨に沿って名付けました。

山鼻町内会連合会が中心となり、民生委員・児童委員協議



▲市電フェスティバルでの露店出店風景

露店・緑日・バザー等を出店したところ、各コーナーと

私たちが取り巻く環境は近年の急速な都市化により、地域における人と人とのつながりが希薄になる中、幼児や登下校中の児童生徒への不審者による犯罪行為が多発しています。

このような状況の中で、効果的な防犯活動を継続して行い、子どもをはじめとする地域住民の安全を推進しようと、六月二十七日に「南円山地区の安全・安心なまちづくりを考える会」が新しく設立されました。

同地区の連合町内会が中心となり、青少年育成委員会や小・中学校とそのPTAなど、地域に密着した団体が構成されています。

主な活動内容は、地域住民や地域安全ボランティアによる通園・登下校時や、買い物・ジョギングなどに合わせた

「この街の安全・安心なまちづくり」  
南円山地区の安全・安心なまちづくり委員会

も好評を博し、露店の焼き鳥やおでんが売り切れるほどの大盛況となりました。

今後は、地域に密着した新しいイベントの創造や、子どもの防犯・安全への取り組み

のほか、「山鼻未来」山鼻を考える」と題したワークショップの開催など、住み良いまちづくりのために、さまざまな取り組みを実践していきます。

パトロール活動です。

町内会の一員として活動に参加している葛西礼子さんは「近所に出掛けるときは、防犯パトロール中の腕章を携えたり、自転車の前カゴに安全パトロールの掲示をしています。」と身近な取り組みを紹介してくれました。

「目立つので振り向く人が多くて気恥ずかしさもありますが、一人でも多くの人に防



▲自転車の前カゴに「安全パトロール」の掲示をして外出する葛西さん

「地域安全ボランティア」  
を募集しています

同地区で防犯パトロール活動を行う「地域安全ボランティア」を募集しています。

南円山まちづくりセンター  
(☎561)2472) やお住まいの町内会などで申し込みを受け付けています。

犯や交通事故に気を付けてもらえれば。」と話していただきました。

このような防犯・安全活動の取り組みは、確実に犯罪抑止につながっています。

今後は、学校の集団下校時における地域安全ボランティアとの連携強化や、不審者発見時における対処方法の講習会を開催し、「安全・安心」をテーマとした地域密着型の活動を広げていきます。